

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail : kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

所長挨拶	1
平成30年度所員紹介	2
主体的・対話的で深い学びへつなぐ研修講座	3
Web「学びの広場」の活用!	4

所長挨拶

学びの変革を進めましょう

長野県総合教育センター所長 西條 浩章

昨年度に引き続き、総合教育センター所長としてお世話になる西條浩章と申します。よろしくお願いいたします。新学期を迎えて半月余りが経ちました。TV等からの情報では例年になく多くの学校で満開の桜に見守られながら入学式や始業式が行われたようですが、児童生徒はもちろん、環境が変わって新たな気持ちで新年度を迎えた先生方も多くいらっしゃったと思います。春が到来する時期にある年度の切り替えという慣習は、気分が一新されるという意味からも、私たちにはとても大切なことだとつくづく感じる所です。

先月号の「しののめ」でもお伝えし、いろいろな機会を捉えてお話もしていることですが、この数年は教育を大きく変えていかなければならない、改革への取組が求められる、本当に重要な時期だといわれています。「主体的・対話的で深い学び」が求められる新学習指導要領は、小・中学校で先行実施を伴う移行期を迎え、高等学校でも実施に向けた周知期間となっています。高大接続改革でいえば、今年度の入学生は「学びの基礎診断」を受け、センター試験ではなく大学入学共通テストに向かう最初の学年になっています。さらに、「学びと自治の力で拓く新時代」を標榜する長野県の新総合5か年計画と、それを踏まえた第3次教育振興基本計画がスタートしました。「高校改革～夢に挑戦する学び」についても、いよいよ議論が本格化していきます。

こうした状況を踏まえ、本年度も総合教育センターのキャッチフレーズは、昨年度に引き続き「教育(Education)をTimelyにChangeする」としました。中に含まれる3つの単語の頭文字を身近な生活の中にあるものに重ね、先生方にも一層学びの変革を追究することを意識していただくべく、E.T.C.と略称しています。そして、私たちがファシリテートする講座についても、講義を柱とした知識注入スタイル一辺倒からの脱却を図り、ワークショップやグループ討議等を積極的に取り入れ、振り返りやアウトプットを大切にしたものに変えて、「主体的・対話的で深い学び」を体験的に理解していただくことにも挑戦しています。講座終了後のアンケートからは、そうした姿勢を総体として好意的に受け止めていただいている様子がうかがえましたが、今年度はさらに講座の内容に相応しい新たなスタイルも考えながら、受講者の皆さんの満足度を向上させたいと思っています。

この文章をお読みいただいている時点で、受講の申し込みが始まっていることと思います。今年も先生方の学ぶ意欲にお応えできるよう様々な講座を用意したつもりですので、どうか多くの先生方にご参加いただけますよう、周りへのお声掛けなどもしていただければ大変ありがたく思います。それぞれの講座では講座運営者のファシリテート力が問われますが、学びの深まりにはパワーリスナーの存在や受講者のアシスト、フォローも非常に重要な要素といわれています。是非とも私たちと力を合わせて講座の質を高め、予測困難なこれからの社会を担う児童・生徒の育成にかなった教育が県下に広がり、浸透していく一助になりたいと願っています。

平成30年度も総合教育センターをどうかよろしくお願いいたします。

主体的・対話的で深い学びへつなぐ研修講座

深い学び

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」

対話的な学び

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」

主体的な学び

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」

主体的・対話的で深い学びへのチェンジ

平成30年度
長野県総合教育センター
研修事業の重点

主体的・対話的で 深い学びへの チェンジ

E.T.C.
Education
Timely
Change

各教科における
つけるべき力
特別支援教育を
踏まえた授業づくり

指定研修



- 校長・教頭研修 初任者研修
- キャリアアップ研修Ⅰ
- キャリアアップ研修Ⅱ
- キャリアアップ研修Ⅲ

希望研修



- 学校力の向上を目指す研修
- 教科等教育研修 生徒指導研修
- 特別支援教育研修 情報教育研修
- 産業教育研修 産業教育実践研修 先端技術研修
- 産業教育教材探究 高等学校作問研究

連携講座



- 信州大学 上越教育大学
- 松本大学 長野大学
- 長野県生涯学習推進センター
- 長野県体育センター

所 長

西條 浩章

次 長

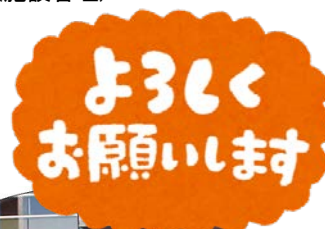
池田 隆義

長野県総合教育センター

TEL: (0263) 53-8800(代)

FAX: (0263) 51-1290

e-mail: webmaster@edu-ctr.pref.nagano.jp

総務部 (0263)53-8800(代)部長(兼)
池田 隆義総務係長
山崎 敏夫
(予算)主事
降旗 昌伸
(会計、服務)主査
塩原 旦
(施設管理)行政嘱託職員
高木 朗
(施設管理)主任
岡沢 勉
(会計、給与)純非常勤職員
小瀧 彩子
(庶務)主事
上條 浩明
(施設管理)**企画調査部 (0263)53-8802**主幹指導主事兼部長
酒井 賢一専門主事
菅原 崇
(企画調整)専門主事
田中 聡
(研修講座)専門主事
塩原 慎一
(研究調査)**教科教育部 (0263)53-8803**部長(兼)
酒井 賢一主任指導主事
登内 淳
(算数、特活)専門主事
奥原 靖彦
(物理)専門主事
小口 博子
(家庭)専門主事
鈴木 崇晃
(生物、生活)専門主事
宮原 啓一
(技術・総合)専門主事
高橋 廣貴
(学力向上)専門主事
松本 俊一
(化学)専門主事
牛山 真弓
(英語、道徳)専門主事
小野澤 健
(国語・総合)専門主事
土屋 武史
(地学)専門主事
藤田 洋子
(英語)専門主事
柳澤 大介
(社会・総合)専門主事
小町谷 聖
(音楽)ALT
Jonathan
Edwards専門主事
倉田 慎司
(数学)専門主事
志摩 宏道
(図工、美術)**教職教育部 (0263)53-8804**主幹指導主事兼部長
飯島 由美主任指導主事
島田 和代
(高校管理職研)専門主事
宮下 正史
(義務初任研)専門主事
藤澤 雅道
(高校研修担当)教育指導専門員
大井 基成専門主事
向井 真弓
(高校経年研)教育指導専門員
赤羽 聡専門主事
佐々木 俊秀
(高校初任研)専門主事
依田 学
(義務管理職研)**生徒指導・特別支援教育部 生徒指導(0263)53-8833 特別支援(0263)53-8805**主幹指導主事兼部長
黒沢 幸喜専門主事
市村 宣幸
(生徒指導)研修派遣教員
富田 美咲専門主事
染川 あゆみ
(生徒指導)研修派遣教員
平林 範和専門主事
小林 里恵子
(特別支援)研修派遣教員
三原 正純専門主事
山岸 俊朗
(特別支援)教育指導専門員
百瀬 嘉久教育指導専門員
丸山 智之**情報・産業教育部 (0263)53-8806, 8807**主幹指導主事兼部長
鈴木 芳昭専門主事
垂澤 和憲
(農業)情報・産業支援員
井刈 瑞恵
(教育情報)専門主事
小池 作治
(工業)研修派遣教員
小池 明子
(農業)専門主事
上野 真一
(工業)研修派遣教員
酒井 寛朗
(工業)専門主事
齋藤 美幸
(商業)教育指導専門員
小池 良彦専門主事
高橋 幸久
(商業、家庭・福祉)

Web「学びの広場」の活用!

～児童・生徒の学習に役立つ様々な問題を

ダウンロードできるWebページです～



長野県総合教育センター

Webページにある「学びの広場」の昨年度総アクセス数は40,000件をこえました。問題数、内容ともにたいへん充実してきており、使いやすいと全県の学校や先生方からの声があり、子ども達に広く活用されている現状です。

今年度も、子ども達の学力向上のために「学びの広場」を是非ご活用ください。

長野県総合教育センターWebページからのダウンロード方法

- (1) センターのWebページを開きます。
- (2) **教育情報**にカーソルをあわせてクリックすると、下のページに移ります。
- (3) 利用したいコンテンツをクリックします。

長野県総合教育センター 3-8800 (代表)

「教育情報」をクリック!!



定期研修 希望研修



教育情報

「学びの広場」

「学びの広場index」>
 クリア・チャレンジ問題>
 P調査問題・C調査問題>
 休みの課題帳>
 レビュー問題>
 ファイナル・チェック問題>
 オリジナル問題>
 S1グランプリ>
 全国学力・学習状況調査問題>

教科教育

「教科教育index」>
 算数・数学>
 理科>
 音楽>

利用したいコンテンツをクリック

ダウンロードできる問題

- クリア・チャレンジ問題**・・・427枚
 - ・知識・技能の定着が確認できるクリア問題
 - ・知識・技能を活用するチャレンジ問題
 (国：小5～6, 中2, 算・数：小4～中3, 理：小5, 中2, 英：中2～3)
- レビュー問題**・・・327枚
 - ・小单元ごとに定着状況が確認できる問題
 (算・数：小1～中3)
- 休みの課題帳**・・・18冊
 - ・年末年始・春休み用, 思考する問題を充実
 (国・理：小5, 中2, 算・数：小4～中2)
- P調査・C調査問題**・・・8年分
 - ・P・C調査の過去問題, 1教科20分程度
 (国：小5, 中2 算・数：小4, 5中1, 2)
 (英：中2)
- ファイナルチェック問題**・・・3年分
 - ・学年の学習定着状況が確認できる問題
 (国・算・数・理：小5, 中2)
- オリジナル問題**・・・23問 (算・数)
 - ・先生方の自作問題を募集して掲載
- S1 グランプリ 2017入賞作品**・・・7問
 - ・長野県にちなんだ児童生徒の自作問題

◇クリア・チャレンジ問題

自校の学力の状況を捉えるために、「結果入力シート」をお送りください!

クリア・チャレンジ問題は、結果を提出していただいた学校に、全県データとの比較分析シートを作成して送付しています。

詳しくは裏面をご覧ください。



積極的な活用を!

～クリア・チャレンジ問題と結果入力シート～

長野県総合教育センター

クリア・チャレンジ問題は長野県総合教育センターのWebページからアクセスできます!



「クリア・チャレンジ問題」をクリック!!



チャレンジ問題にはP・C調査で課題がみられた問題や類題を盛り込んでいます。ご活用ください!

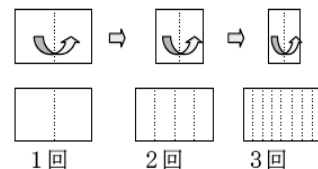
授業で学習する内容を月ごとに分け、問題を作成しています。授業の進度に合わせて活用していただけます。

クリア問題は基礎・基本的な内容に関する問題、チャレンジ問題は活用力に関する問題となっています。

単元末の定着問題として、あるいは家庭学習の課題としても利用できます。

【4】 長方形の紙を右の図のように2つに折り、それをまた2つに折り、さらに2つに折ります。長方形を4回折って広げると、折り目で分けられた長方形の数はいくつになるでしょう。

折った回数(回)	1	2	3	4
長方形の数(個)	2	4		



クリア問題に盛り込まれたP調査問題の例 (小5算数:P調査正答率 32.0%)



結果集計シート: 中2国語クリア問題 (○の部分を入力してメールでセンターへ)

「結果入力シート」を活用して、結果集計にご協力ください!

左のようなシートの4カ所に入力をし、メールにてセンターに送っていただきますと、全県平均と比較できるシートが返信されます。多くの学校に参加いただくと、データの信頼性がより高まります。結果集計にご協力ください。



「結果入力シート」の送付先メールアドレスは次のとおりです。ふるってご参加を!

<E-mail> kyouka@edu-ctr.pref.nagano.jp